



おめでとう!大東中野球部



大東中野球部が全国大会で3位になりました(第34回全国中学校軟式野球大会 8月18日~21日 群馬県前橋市など)

10 2012 No.95 contents

- 2 大東中野球部 全国大会第3位おめでとう!
- 3 雲南市から愛と平和のメッセージを発信
- 4 雲南ニュース
- 6 いじめ防止に向けて!
- 7 空き家を活用した定住促進に向けて
不動産協会と協定を締結しました!
- 8 ふるさとウォッチング
- 10 雲南病院だより
- 14 わが家のホープ ほか
- 19 市役所からのお知らせ ほか
- 27 雲南市内の秋祭り情報
- 28 10月イベント情報



雲南市から愛と平和のメッセージを発信

第22回永井隆平和賞発表式典



9月9日、三刀屋文化体育館アスパルで、第22回永井隆平和賞発表式典が行われました。この永井隆平和賞は、「如己愛人」、「平和を」の願いを全世界に訴え続けた永井隆博士の精神を若い世代に伝え、人類普遍のテーマに取り組み機会と出会うの場を提供し、明るい日本の未来づくりに期するため、平成3年度から始まりました。今年、35都道府県、ドイツやオーストラリアから合計1,993点の作文や小論文が寄せられました。式典では、まず、会場のみなさんが「長崎の鐘」を斉唱。続いて、部門ごとに入賞者の表彰の後、最優秀賞受賞者が作品を朗読し、雲南市から愛と平和のメッセージを発信しました。

小学生低学年の部で最優秀賞を受賞した久野小学校3年の難波由圭さんは、お母さんが一人で野菜作りをしていることや野菜づくりへの想いを紹介し、「わたしも自分の子どもたちにお母さんの気持ちをバトンタッチしたい」と発表しました。

また、中学生の部で最優秀賞を受賞した木次中学校3年の若槻由衣さんは、昨年、雲南市青少年海外派遣等交流事業で韓国を訪問した際の体験を紹介し、「人間の価値は不完全なこと。どこまでも正しい道を求め続ける人間であることに私は喜びを持って生きていきたい」と発表しました。

記念イベントでは、広島平和記念公園にある「原爆の子」像のモデルで12歳で亡くなられた佐々木禎子さんの甥の佐々木祐滋さんによるコンサートが行われ、歌を通じて平和、命の尊さを訴えられました。



中学生の部で最優秀賞を受賞した若槻由衣さん
小学生低学年の部で最優秀賞を受賞した難波由圭さん

第22回 永井隆平和賞入賞者

(敬称略)

部門	賞	氏名	テーマ	都道府県名	学校名・学年
小学生低学年	最優秀賞	難波由圭	小さな命をみらいへ	島根県	雲南市立久野小学校・3年
	優秀賞	古瀬篤弥	人をしあわせにする人に	島根県	雲南市立三刀屋小学校・2年
	佳作	板垣詩保	たった一つの命だから	島根県	雲南市立鍋山小学校・3年
	佳作	柿木風香	によこあいじん	島根県	雲南市立飯石小学校・2年
小学生高学年	最優秀賞	坂井敏法	心をつなぐ強い味方	新潟県	新潟市立万代長嶺小学校・6年
	優秀賞	勝部七彩	平和とは	島根県	雲南市立三刀屋小学校・4年
	佳作	小林渚人	今度はほくがパワーを送るよ	島根県	雲南市立飯石小学校・4年
	佳作	西村里奈	理想と現実の狭間で	島根県	雲南市立寺領小学校・6年
中学生	最優秀賞	若槻由衣	人間の価値に喜びを	島根県	雲南市立木次中学校・3年
	優秀賞	板持乃野可	時を超えて永遠に続いていくこと	島根県	雲南市立三刀屋中学校・2年
	佳作	成沢自由	君は行くのか	千葉県	柏市立柏第二中学校・3年
	佳作	今村日向子	愛と平和について	東京都	立教女学院中学校・3年
高校生	最優秀賞	後藤のはら	やけど	秋田県	県立横手高等学校・1年
	優秀賞	武田美優	それが痛いという事を	東京都	私立女子学院高等学校・1年
	佳作	福田結花	愛情と信頼	島根県	県立三刀屋高等学校・2年
	佳作	高尾恭平	しっぽもひと役	島根県	県立三刀屋高等学校・2年
一般	最優秀賞	尾亦義則	語り継がれなかったこと	オーストラリア	
	優秀賞	景山智絵	百二十円の優しさ	雲南市	
	佳作	武田義之	愛と絆強めた大震災	宮城県	
	佳作	松川千鶴子	祖母を想う	兵庫県	

入賞作品の全文を雲南市ホームページに掲載しています。ぜひご覧ください。



大東中野球部

全国大会第3位おめでとう!



大東中学校野球部は、8月18日から21日にかけて群馬県前橋市などで開催された第34回全国中学校軟式野球大会に中国ブロック代表として出場し、見事、第3位の栄誉に輝きました。野球部監督の荒木庸次さんは、「昨年に続き全国大会に出場でき良かった。選手たちは先輩たちに負けないように普段から全国大会出場を意識して練習に取り組み、島根県大会、中国大会、全国大会の試合でも普段どおりの力が発揮できた」と、また、キャプテンの渡邊奨斗さんは、「新チームになってから全国大会出場をめざしていたので目標が達成できうれしい。中学校最後の野球だが良い終わり方ができた。これも地域のみなさん、両親、監督に支えていただいたお陰で感謝したい」とそれぞれ喜びを語っていました。

準決勝では敗れましたでしたが、全国大会の大舞台で島根県、中国ブロック代表として素晴らしい成績を収められました。この成績は、雲南市にとっても喜ばしいことであり、市民のみなさんにとりまして誇りを持てるものと思います。本当におめでとうござります。

全国大会の試合結果

- 【1回戦】大東中学校 9対1 東海ブロック代表 愛知県阿久比中学校
- 【2回戦】大東中学校 8対0 九州ブロック代表 大分県大東中学校
- 【準々決勝】大東中学校 5対2 関東ブロック代表 神奈川県南生田中学校
- 【準決勝】大東中学校 3対6 北信越ブロック代表 石川県星稜中学校



雲南市戦没者追悼式

世界の恒久平和を祈念

8月28日、加茂文化ホールラメールで雲南市、雲南市社会福祉協議会主催により、先の大戦で亡くなられた2,354柱の御霊を追悼するとともに、「遺族の心の平和を願ひ、世界の恒久平和を祈念するために、遺族会会員など約400人が参列し、雲南市戦没者追悼式が行われました。

式典では、初めに全員で黙とうを捧げ、主催者を代表し速水市長が、「雲南市は、平成17年に「平和を」の都市宣言をし、この間、愛と平和そして人権を尊重し、差別のない思いやりにあ



追悼のことばを読み上げる速水市長



雲南市民で童謡を歌おう会のみなさんによるアトラクション

ふれた明るい社会を築くことに努めてきた。今後も世界平和実現のために努力する」と誓いを述べました。

その後、遺族会を代表し、影山忠夫会長、三刀屋支部女性部の森山啓子部長がそれぞれ、「戦争の悲惨さ、愚かさ、命の尊さや遺族が体験した苦しきなど次代へ語り継ぎ、世界平和を願わなければならない」と述べられました。また、式典後には、雲南市民で童謡を歌おう会のみなさんと式典に参列されたみなさんが一緒に「長崎の鐘」、「故郷」などを歌い、世界平和を祈りました。

雲南市種牛共進会

島根県種畜共進会への代表牛が決まりました

8月29日に大東畜産検査場で市内から15頭の愛牛を出品いただき、雲南市種牛共進会を開催しました。審査の結果、次の5頭が特選賞に決まりました。

- 特選賞首席 大東町 渡部 学さん ゆうか号
- 特選賞一席 吉田町 錦織邦男さん かつ号
- 特選賞二席 三刀屋町 角折羊子さん もんじろう5の4号
- 特選賞四席 大東町 森脇一郎さん いわふく号
- 特選賞五席 大東町 門脇久幸さん かつゆり1号



特選賞首席に輝いた渡部学さんのゆうか号

特選賞の5頭は、10月6日に松江市宍道町の島根中央畜産市場で開催される島根県種畜共進会へ出品されます。県種畜共進会での健闘をお祈りします。

市長コラム

地域に密着した郵便局を望む

本年4月に郵政民営化法が改正され、全国どこでも郵便、貯金、保険のサービスを一体的に提供する「全国一律サービス」が義務付けられました。

しかしながら、先般の新聞報道では、日本郵政グループは過疎地の郵便局は窓口業務を隔日で行うなどの営業日数や時間を短縮する検討を始めたとあります。早ければ来年度中にも始めたい考えのようですが、ユニバーサルサービスを担保する郵政民営化の目的からすれば矛盾していると言わざるをえません。

中山間地域の多くで過疎化、少子化が一層進んでいる中、まさに命のセーフティネットの役割を担って来た全国津々浦々に網羅されている郵便局は、今後なお一層その存在意義が求められます。

かつて、国鉄、電電公社の民営化は中山間地の住民サービスに一面後退をもたらしました。郵便局の民営化が決してこれらに続くことがあってはなりません。

豊かな自然を育む中山間地、地方そして都市に住む様々な人々の生活に密着した郵便局の存在が、今後とも是非とも望まれます。



雲南ジャズフェスティバルに参加しました(9月1日、加茂中央公園野球場)

道の駅名称が決定!

「たたらば壱番地」

来年春のオープンをめざし、中国横断自動車道尾道松江線の雲南吉田インターチェンジ付近に整備している、雲南市地域活性化施設(道の駅)の名称が、「たたらば壱番地」に決定しました。

名称募集を6月に行い、全国から190点の応募があった中から、市民委員などで構成する道の駅名称選考委員会において審査し、「ここ雲南地域を中心に営まれてきた、たたら製鉄の歴史の地『たたらば』と、中心地であることを表す『壱番地』を合わせた名称」として選定されました。

名称を応募いただいた中から、雲南市吉田町の森 恵美さんが最優秀賞に選ばれ、森さんは、「吉田町は昔々たたら製鉄で大変栄えていました。今は国道から遠く離れているため少し元気がありませんが、高速道路開通を機に吉田町そして雲南市が発展してくれればと思います」と喜びを語られました。



完成予定図

無料休憩室棟

振興施設棟

立面図(南側)

うんなんスイーツの杜プロジェクト
新商品「杜のたまゆら」発表

8月22日、大東町須賀の須我神社で、うんなんスイーツの杜プロジェクトが新たに商品開発した「杜のたまゆら」の発表会が行われました。今回の新商品「杜のたまゆら」は、古事記編さん1300年を記念にスイーツの杜プロジェクトが開発した丸く小さな和風クッキーです。たまゆらとは、首飾りの「まがたま」が擦れ合い、かすかな音を立てるほどの僅かな瞬間のことを言います。この瞬間をイメージしたのが今回の新商品「杜のたまゆら」です。



杜のたまゆら

スイーツの杜プロジェクトの指導を受けて、製造・販売が行われます。うんなんスイーツの杜プロジェクトは、市内の農林業者、商工業者で構成される雲南市農工商連携協議会が「みんなで作るうんなんのほんもの」を合言葉に、雲南市の地域資源を活かし農工商業者等が連携しながら、ブランド化及び産業振興を図るための取り組みの一つです。今までも、「プリン」、「うんくん、何の野菜」、「杜のズコット」を開発し、販売しています。「杜のたまゆら」は、たてたに(加茂町)、簸上堂(木次町)、橘屋(三刀屋町)、山光園(掛合町)で販売されます。



「杜のたまゆら」の開発に携わったうんなんスイーツの杜プロジェクト、山光園のみなさん

空き家を活用した定住促進に向けて 不動産協会と協定を締結しました!

問い合わせ：地域振興課 ☎0854-40-1013

近年、空き家入居に関する問い合わせや要望が多様化し、全国的にもトラブル事例が多発傾向にあります。

雲南市と雲南市不動産協会(松原俊博会長、12業者)は、空き家取引に関する契約の円滑化とトラブル防止を図るとともに、専門的な知識を有する不動産協会と連携協力し、空き家を活用した定住促進を推進するため、8月24日、「雲南市地域連携型空き家活用促進協定」を締結しました。



協定の概要

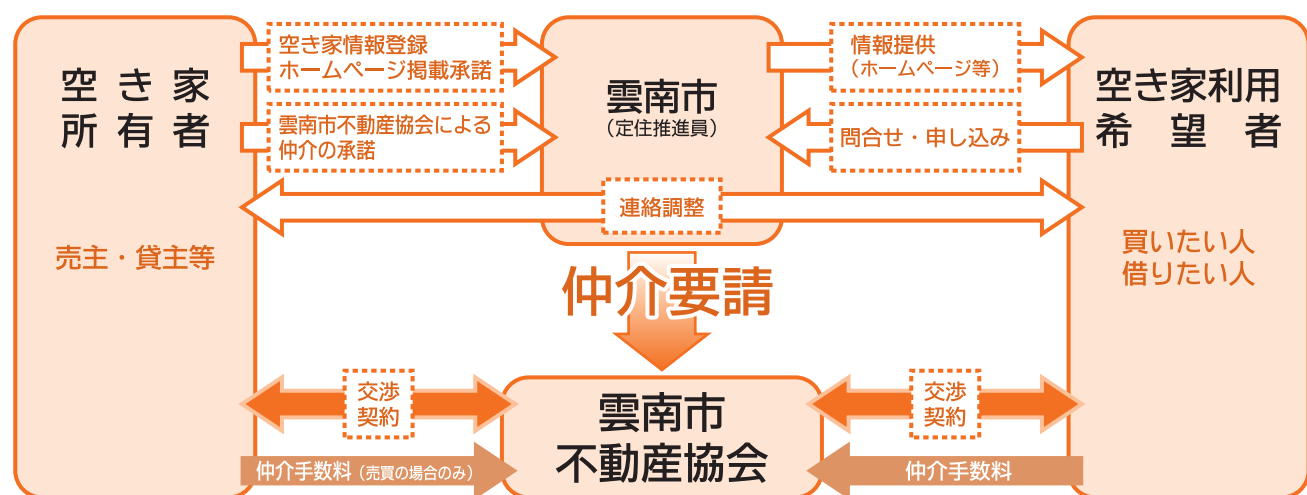
◆雲南市と雲南市不動産協会の役割分担

- ①市は、市内の空き家情報を収集登録し、入居希望者からの問い合わせや利用申込みを受け、所有者との連絡調整を行います。
- ②市は、双方の合意が概ね得られた段階で不動産協会へ仲介を要請します。
- ③不動産協会は、会員の中から仲介業者を選出し、金額交渉・契約の仲介業務を行います。

◆ポイント

- ①所有者の承諾が前提となります
 - ・不動産協会による仲介は、所有者の承諾が得られた場合のみ行います。
 - ・不動産協会による仲介を承諾されない場合は、当事者間で交渉・契約を行っていただくことになります。(市は、双方の連絡調整は行いますが、交渉や契約には介入しません)
- ②仲介手数料
 - ・仲介手数料は、宅地建物取引業法に定められた額以内とし、賃貸借契約の場合は入居者負担となります。
 - ・売買契約の場合は、所有者及び入居者双方の負担が必要となります。
- ③契約後のトラブル処理
 - ・不動産協会による空き家取引に関して紛争等が発生した場合は、不動産協会の責任において解決を図ります。
 - ・上記以外の当事者間で契約をされた場合は、契約後の紛争等の処理に関しても当事者間で解決を図っていただくことになります。

雲南市地域連携型空き家活用促進協定 フロー図



いじめ防止に向けて!

学校教育課
☎0854-40-1072

子どもたちを巡るいじめへの取り組みは学校だけでなく、家庭や地域のご支援・ご協力があればより効果的となり、子どもたちが安心して学べる学習環境に繋がります。そのため、教育委員会では保護者の皆様に下記の文書を2学期始めにお配りしました。つきましては、地域の皆様にもこうした状況をご認識いただくとともに、引き続き子どもたちの見守りやご指導・ご協力を重ねてお願いいたします。

市内小・中学校 保護者の皆様へ

例年にも増して暑かった夏は立秋を過ぎても衰えることなく、熱中症が心配される中での2学期の始まりとなりました。しかし、この夏休みは子どもたちが大きな事故や事案に巻き込まれることなく、過ごせたことを皆様とともに喜びたいと思います。

さて、皆様ご存じのように7月13日に文部科学大臣からいじめに関する談話が出されました。この中でいじめはどこの学校でもどの子にも起こりうること。不幸にして起こった時は学校、教育委員会が速やかに連携、協働して対応に当たり、何よりも子どもたちの命を守らなければならないこと等示されています。

雲南市教育委員会におきましては、これまでも単に学校からの報告を待つばかりでなく、指導主事の学校訪問により各学校の実態を把握したり、必要によって支援・指導を行ってきたりしました。

しかし、いじめへの対応は文部大臣談話が発せられる程の喫緊の課題であることから、急速8月20日に教育委員、小・中学校管理職、教育委員会事務職員による合同の研修会を開催いたしました。

この中では、いじめを出さない学校づくりのためには一人ひとりを大切にされた学級作り、人間関係作りが第一であり、この人間関係は子どもだけでなく、大人同士の人間関係も重要であること。そして不幸にして、もしいじめが発生し、それを認知したら学級や学校だけで抱えないで、教育委員会や保護者と連携して対処すること等の重要性を確認しました。

これを受け各学校には、これまでの実践を点検し、現在の喫緊の事態を踏まえての、新たな取り組み策の作成をお願いしました。

このように学校も、いじめを起こさせない、いじめを見逃さない、いじめを許さない学校作りに全力で努めますので、保護者の皆様にはいじめをはじめお子さんのことで心配なことがあれば、学校にまず相談してください。そして、教育委員会でも下記の窓口を設けておりますのでお気軽に相談いただきたいと思います。

学校、家庭、地域、教育委員会がそれぞれの役割を果たし、力を合わせて雲南市の全ての子どもたちの健やかな成長に尽力しなければならないと考えておりますので、今後ともご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

いじめに関する相談窓口

・雲南市教育委員会 学校教育課 指導支援グループ
 [主担当] 細木指導支援グループリーダー、須山主任指導主事
 TEL(0854)40-1072 FAX(0854)40-1029

平成24年8月28日

雲南市教育委員会

教育長 土江博昭

8/19 練習の成果が発揮できました

スペシャルオリンピックス日本は、知的障がいのある人たちに様々なスポーツトレーニングとその成果の発表の場である競技会を行う国際的なスポーツ組織です。今年4月まで島根県では休止状態でしたが、4月にスペシャルオリンピックス日本・島根設立準備委員会を加茂文化ホールラメール内に設立し、本年は水泳、バスケットボール、陸上のスポーツ教室を計画し、活動が再開されました。7月から水泳教室を4回行い、雲南市・松江市の小学3年生～18才までの9人のアスリートが参加し、8月19日に加茂B & G海洋センタープールで発表会が行われました。発表会では、9人それぞれが練習してきた成果を発表し、笑顔を浮かべていました。全員に修了証が手渡され水泳教室は終了しました。今後、陸上教室、バスケットボール教室が行われる予定です。



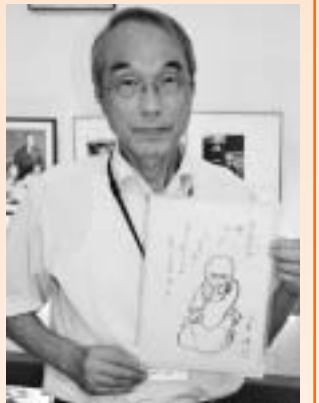
水泳教室に参加したアスリートたちと保護者、コーチのみなさん

ふるさとウオツとチング



8/14 永井隆博士直筆の絵が発見されました

「如己愛人」「平和を」の精神を世界に向かって訴え続けた永井隆博士直筆の絵が、埼玉県さいたま市在住の渡辺善郎さんから寄贈されました。この絵は、渡辺さんの父が所有され、亡くなられた際に遺品を整理していた時に発見し、さいたま市内のコーラス部に所属の三刀屋町出身の陶山和良さんと知り合い、陶山さんのふるさと雲南市を想う気持ちと、永井隆博士への想いに共感され、今回、雲南市の永井隆記念館へ贈られることになりました。この絵は、「おさな子は 母の口ぐせ そのままを こけし抱きしめ 云いきかせあり」と歌が書かれており、戦後に描かれたものと推測されます。永井隆記念館の名原久雄館長は、渡辺さん、陶山さんに感謝をし、「貴重な絵を多くの方々に見ていただきたい」と語られました。現在、同記念館には、280点もの手紙、写真、掛け軸などが展示されています。



永井隆博士直筆の絵を紹介する名原館長

8/15 優雅な滝おどりを披露されました



地元松笠の方がお揃いの浴衣、笠で滝おどりを披露されました

中国地方随一の名瀑と言われ、「日本の滝百選」に選定されている龍頭が滝で滝まつりが行われ、多くの観光客や帰省客で賑わっていました。まつりでは、神事後、地元松笠の青年団のみなさんがお揃いの浴衣姿に笠をかぶり、優雅な滝おどりを披露され、観光客のほか多くのカメラマンは必死にシャッターを切って楽しんでいました。また、地元の特産品などの販売も行われ賑わいました。

テレビで滝を紹介され、また、この夏の猛暑の影響もあり、滝まつりの日以外にも爽やかな涼を求め、多くの観光客で賑わっていました。

8/19 幸雲南DAY ROCK FESTIVALが開催されました



ロックバンドの演奏に盛り上がる来場者のみなさん

さくらおろち湖畔の自転車競技本部施設の芝生広場でアマチュアロックバンドの幸運南DAY ROCK FESTIVALが行われ、1,000人も音楽ファンが演奏を堪能しました。

今回のフェスティバルは、さくらおろち湖畔で活動をしているNPO法人さくらおろちが木次町のロックバンド「日登タイガース」と連携して企画されたもので、尾原ダム周辺の活性化を図るために開催されました。8組のバンド演奏のほか、手作り屋台、地元特産物販売ブースなど18店の出店があり、子どもから大人まで「食べて・飲んで・騒いで」夏の野外音楽ライブを楽しんでいました。初の試みでしたが、斐伊川の流域住民を含め、多くの方が来場され、尾原ダムを介した新しい交流の場となりました。

9/3~9 実業団陸上部がゴルフ場でトレーニング



ゴルフ場の特設コースで走り込む住友電工陸上部のみなさん

住友電気工業株式会社の陸上競技部 松本俊裕総監督以下12人が雲南市内で来年のニューイヤー駅伝への出場をめざし強化合宿が行われました。練習は、クラシック島根カントリークラブのゴルフ場コース内で営業前の朝6時から高低差約15mの起伏に富んだ特設コース（1周800m）や、午後からは大東ふれあい運動場の陸上競技場で行われました。藤山哲隆キャプテンは、「ゴルフ場は、不整地で走りにくいが、日頃、使わない筋肉を使うので強化につながる。マラソンの代表、ニューイヤー駅伝の出場を目標に頑張ります」と抱負を語られました。また、9月8日には、雲南市陸上競技協会が主催する長距離記録会にも参加し、この合宿の成果を披露されました。

9/1 ジャズの魅力を堪能しました



国立音楽大学のニュータイムジャズオーケストラのみなさんの演奏

雲南市商工会青年部を中心とした実行委員会の主催による雲南ジャズフェスティバルが加茂中央公園野球場で行われ、2,500人の来場者が音楽、食を楽しみました。

今年で3回目となる同フェスティバルは、2年に1度開催され、今回は装いを新たに、1部で六子、遊吟などのゲストライブ、2部では地元で活動をしているラメールジャズオーケストラ、また、学生ジャズバンド・国立音楽大学のニュータイムジャズオーケストラなど6組が迫力ある演奏で会場を盛り上げてくれました。

また、同フェスティバルは、音楽教育も一つの目的にあり、地元、加茂中学校吹奏楽部の部員たちは、国立音楽大学のみなさんに楽器の基礎奏法を教わったり、一緒に演奏をしたりして楽しんでいました。

雲南病院だより

火災避難訓練を実施しました

8月29日に今年度第1回目の火災避難訓練を実施しました。今回は自衛消防組織の班編成の見直しを行い、新たな班編成で火災発生時の訓練と行動確認を行いました。

今回は2階病棟から火災が発生したという想定のもと、初期消火（初期消火班）から患者さまの避難誘導（救出救護班）と通報連絡（通報連絡班）などの訓練を行いました。今回の訓練では、特に通報連



▲初期消火訓練

絡班の役割を明確に設定したことにより、対策本部と各現場との情報伝達をスムーズに行うことが出来ました。

避難訓練終了後には雲南消防署の方より消火栓と消火器の使い方について指導をしていただき、その後器具を使っている訓練を行いました。消火栓の訓練では、実際に放水を行い、水の圧力を体験しました。

また、ボランティアの会「ていつ人」のみなさんにも模擬患者として参加していただき、消火栓・消火器の使用訓練にも参加していただきました。反省会では、避難時の患者への避難状況説明について、職員とは違う視点で貴重なご意見をいただきました。

訓練終了後、火災避難訓練に参加していただいた雲南消防署から、災害発生時に自分



▲放水訓練



消火器の使用訓練▶

の心にスイッチを入れ、行動を起こすことが重要とご指導いただきました。病院は多くの患者さまを預かる所です。患者さまの安全を第一に考え、非常時に職員が迅速に対応ができるよう、今後も訓練を重ねていきます。

雲南糖尿病サークルの紹介

島根県では、糖尿病対策を推進するために県内を8地区に分け、医療従事者の知識・技術の向上とともに、お互いに顔の見える人間関係を築くことを目的に、地域の実情に合わせて医師会、行政、地区内の中核病院が協力して研修会等を開催し活動しています。

雲南圏域は地域が広いので、今年度から仁多、飯石、大原の3地区に分かれて活動を強化していくことになりました。大原地区の実行委員には、雲南医師会、雲南保健所、雲南市、雲南中立病院からメンバーを選出しています。

仁多地区、飯石地区は、6月、7月に研修会を開催しています。今回、大原地区で開催いたしましたので、その様子をご紹介します。

9月2日（日）に「かもてらす」で開催いたしました。当日は、医師、歯科医師、保健師、助産師、看護師、薬剤師、管理栄養士、理学療法士、作業療法士、歯科衛生士、検査技師等、多職種の参加者と研修担当者、総勢133人が参加し、会場があふれるほどで、休憩もそこそこに皆さん講義に集中していました。

【第1部 講演】

島根大学から糖尿病専門医である山本昌弘先生、守田美和先生をお招きして、糖尿病の基礎知識から治療について、幅広い内容を実例を交えながらわかりやすくお話いただきました。

【第2部 スタッフ講義】

雲南中立病院から4人の専門職がお話いたしました。生活指導について芝原看護師、食事指導について新田管理栄養士、運動療法について長谷川理学療法士、服薬指導について本田薬剤師がそれぞれ教育入院時や外来での指導内容をもとに、スタッフが患者さまにお話していることを紹介いたしました。

「地域医療を守る住民活動をみんなで考える集い」が開催されました！

9月9日（日）大東地域交流センターにおいて標記集いが、「がんばれ雲南病院市民の会」主催により開催されました。当日は、地域住民約100人、当院から医師、看護師を始めとする職員約30人、合計約130人参加の下盛大に行われました。

集会では最初に、島根大学医学部地域医療支援学講座の谷口栄作教授による、「うん地域医療って何？住民の活動に必要なの？」と題した講演があり、その中で地域医療とは「地域住民のための生活支援活動の一つで、患者・住民をはじめ、様々な支援活動と連携しながら、どの地域でも行われる医療活動」であると、地域医療テキストに記載された一文を紹介された上で、

地域医療は患者の身近で提供される医療であるとの考えを示されました。その後島根県の医師数の推移や、雲南圏域の医療の実態、雲南中立病院の巻く厳しい状況について詳しく説明されました。講演の最後に、地域の医療を守り、充実していくためには、まず自分が勉強し、それからどうすればいいかを一緒に考え、そしてそれぞれにできることから始めること、という思いを述べられました。

次に、報告として当院の勝部琢治主任事主（島根県地域医療支援コーディネーター）が、「地域医療と住民活動全国の事例紹介」という内容で、活発に住民による支援活動が行われている、兵庫県立柏原病院の小児科を守る会、益田の医療を守る市民の会の取り組みについて報告しました。

講演終了後、参加者が10グループに分かれてのグループディスカッションが行われ、「今からあなたにできることは何か取り組めることは？」



▲グループディスカッション

というテーマで意見交換が行われました。ディスカッションにおいては、まずできることは「今日聞いて分かった病院の実態について、地域で話すこと」、「病院が開催している出前講座を積極的に活用すること」、「予防の知識を深めることや、かかりつけ医をもつことも必要である」などの意見が出されました。

今回初めての開催でありましたが、地域住民の皆さんと病院職員とが直接話すことができる大変良い機会であり、とても有意義な集会でありました。主催していただきました、「がんばれ雲南病院市民の会」の皆様へ感謝申し上げます。



▲実行委員&研修担当者一同

【第3部 パネルディスカッション】

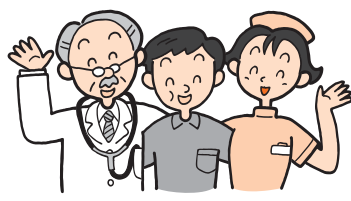
第1部、第2部の講師に加えて、雲南中立病院服部修三統轄副院長、佐藤検査技師がパネラーとして、会場からの質問に回答いたしました。患者さまの生活状況に合わせた指導方法や、スタッフ側の問題などについて意見交換いたしました。



▲パネルディスカッションの様子

今回初めて、医療従事者同士が顔を合わせて話し合い、この地区にこのように多くの医療従事者がいることが心強く感じられました。

今後、患者さまにより良い療養支援が行えるように、毎年このような研修を通じて医療従事者がレベルアップしていきたいと考えています。



▲谷口教授による講演

雲南市立病院 外来診療担当医一覧表

平成24年10月1日現在

受付時間	午前	8時30分～11時00分(初診の方) 7時15分～11時00分(再診の方)
	午後	1時00分～4時00分(診療科については下記の表をご確認ください。)
休診日	土、日曜日・祝日・年末年始(12月29日～1月3日) ※尚、急患の方はお問い合わせください。	
面会時間	午前11時00分～午後8時00分 ※上記以外の面会は診療に差支えますので遠慮ください。	

<所在地>
〒699-1221
島根県雲南市大東町飯田96-1
Tel 0854-43-2390(代)
Fax 0854-43-2398
【ホムパ・ジ・ア・ス】
http://unnan-hp.jp/

診療科	月		火		水		木		金	
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
内科	初診	曾田 一也	-	服部 修三 (1,3,5週) 田中 敬康 (2,4週)	山本 俊	-	田中 敬康 曾田 一也	-	服部 修三	-
	一診 (再診:予約)	服部 修三	-	曾田 一也	-	服部 修三	-	服部 修三	-	曾田 一也
	二診 (再診:予約)	田中 敬康	-	山本 俊	-	田中 敬康	-	-	-	山本 俊
	三診 (糖尿病:予約)	糖尿病外来 (隔週)	-	血液内科外来 (隔週)	-	糖尿病外来 (隔週)	-	-	-	糖尿病外来
	胃カメラ	山本 俊	-	大学医師	-	曾田 一也	-	山本 俊	-	大学医師
循環器外来	予約	金築 一摩	-	-	-	今井 健介 (10時から診察)	-	遠藤 昭博	-	織田 禎二
神経内科外来	予約	-	-	大学医師 (10月9日,23日)	-	-	-	-	-	-
小児科	一診	大家 隆晴	大家 隆晴	大家 隆晴	-	大家 隆晴	-	大家 隆晴 (大家 隆晴)	大家 隆晴	(大家 隆晴)
	二診	-	-	-	-	-	大学医師	-	大学医師	-
外科	一診	森脇 義弘	-	大谷 順 (一部予約)	-	澤田 芳行 (一部予約)	-	大谷 順 (一部予約)	-	澤田 芳行 (一部予約)
	二診	庭野 稔之	-	奥田 淳三	-	庭野 稔之	-	奥田 淳三	-	森脇 義弘
地域総合診療科 (急病対応)	担当医	-	大谷 順	-	大谷 順	-	担当医	-	担当医	-
整形外科 (再診:予約)	一診	松井 譲	-	三木 堯明 (脊椎・人工関節専門外来)	-	松井 譲	-	三木 堯明 (脊椎・人工関節専門外来)	-	松井 譲
	二診	西山 彰博	-	-	-	-	-	-	-	西山 彰博
	三診	檀浦 智幸	-	西山 彰博	-	檀浦 智幸	-	松井 譲	-	檀浦 智幸
脳神経外科	-	-	大学医師	-	-	-	-	-	大学医師	-
産婦人科	加藤 一雄	-	加藤 一雄	-	加藤 一雄	-	加藤 一雄	-	加藤 一雄	-
耳鼻咽喉科	一部予約	佐野 啓介	予約:一般 14:30~佐野 啓介	佐野 啓介	-	佐野 啓介	-	佐野 啓介	-	佐野 啓介 予約:一般 14:30~佐野 啓介
眼科	一部予約	白根 授美	-	白根 授美	-	白根 授美	-	白根 授美	-	白根 授美
泌尿器科	一部予約	本田 聡 (一部予約)	-	-	-	洲村 正裕 (一部予約)	-	-	-	安本 博晃 (一部予約)
麻酔科	大学医師	-	-	-	-	-	-	-	-	-
皮膚科	一部予約	大藤 聡	-	大藤 聡	-	大藤 聡	-	-	-	大藤 聡
放射線科	大学医師「談話のみ」	-	-	-	-	-	-	大学医師 「談話のみ」	-	-
リハビリテーション科	大塚 昭雄「紹介患者のみ」	大塚 昭雄「紹介患者のみ」	大塚 昭雄「紹介患者のみ」	大塚 昭雄「紹介患者のみ」	大塚 昭雄「紹介患者のみ」	大塚 昭雄「紹介患者のみ」	大塚 昭雄「紹介患者のみ」	大塚 昭雄「紹介患者のみ」	大塚 昭雄「紹介患者のみ」	大塚 昭雄「紹介患者のみ」
精神科	原 陽一	-	石田 寿人	-	代務医師	-	今岡 大輔	-	-	-

- 小児科: 毎週火曜日の午後(要予約)は、ワクチン外来を行っております。
ワクチン外来: 午後2時~4時
毎週水曜日の午後(要予約)は、乳児健診、ワクチン外来を行っております。
乳児健診: 午後1時30分~2時、ワクチン外来: 午後2時~4時
※一般外来は両日の午後とも休診となります。
- 外科: 肛門外来は、午前診療にて行っております。
- 整形外科: 再診の方は予約が必要です。電話での予約は、午後2時~5時お願いいたします。
脊椎外科・人工関節専門外来を受診希望される場合は、外来窓口へお申し付けください。
- 泌尿器科: 診療開始時間は9時15分からとなります。なお、派遣医師に変更があることがあります。
- 脳神経外科: 金曜日は9時30分から大学医師による診察をいたします。
- 神経内科外来: 神経内科外来の予約は、内科外来へ午後2時~5時お願いいたします。なお、診察は循環器内科外来において行います。
- 禁煙外来: 毎週月曜日午後2時~4時まで外科外来において行っております(要予約)。
- 緩和ケア外来: 毎週火曜日午後2時~麻酔科外来にて行っております(要予約)。
- 地域総合診療科: 受診科が不明な患者様等の診察及び専門医への紹介をいたします。
- 眼科: コンタクト外来は行っておりません。

診療・予約等に関する問い合わせは ☎(0854) 43-2390(代) までご連絡ください。

健診事後フォローアップ教室

「大改造! 劇的ビフォーアフター」 今年こそ健康美人&イケメンになる!

当院で人間ドックや健診を受けた方を対象とした教室を、8月10日(金)に4階大会議室にて開催しました。当日は14人の参加の中、会場は和気藹々とし、和やかな雰囲気ですべての参加者が楽しめました。

身体計測、血圧測定、血液検査のあと、最近話題のタニタ食堂のメニューを参考にした600キロカロリー未満の弁当(当院レストラン オランジュ製)と市販の低カロリーデザートを食べながら、弁当の感想や普段の食生活への取り組みなどについて自己紹介を兼ねたフリートークの時間を設けました。弁当は野菜中心のメニューであったにもかかわらず適度に肉等の蛋白質があり、薄味に香辛料をきかせるなどの工夫もされており、かなりの満足感が得られました。参加者、スタッフともに大変好評でした。



▲タニタ食堂のメニューを参考にした600kcal弁当



▲北湯口研究員の運動指導

その後は身体教育医学研究所うんなんの北湯口純研究員、福島理恵保健師に運動の指導をしていただきました。ストレッチや筋力トレーニング、ウォーキングのポイントについて実技を交えて楽しく教えていただきました。

参加された多くの方から、「食事、運動、すぐに実行できそう」「内容が良かった。次回もまた参加したい」「自分の健康にすごく関心が持てた」など良い評価をいただきました。

11月28日、2月17日にも開催します。

院内サロンふれ愛♡

時間: 午後1時30分から3時30分
場所: 雲南市立病院 ドック検診室

10・11月の開催日

10月12日・26日

11月9日

お気軽にお越しください。

問い合わせ先:
健康管理センター保健推進課
☎0854-43-3602

11月で満1歳(平成23年11月生まれ)のお子さんを募集!

写真に右の6項目の内容を添え、郵便またはE-Mailで
10月10日(水)までに情報政策課へお送りください。

- ①お子さんの名前(ふりがな)
- ②お子さんの誕生日
- ③ご両親の名前(ふりがな)
- ④住所 ⑤電話番号
- ⑥コメント(40字程度)

【問】情報政策課 ☎0854-40-1015

郵送される場合のあて先

〒699-1392 雲南市木次町木次1013-1
雲南市役所情報政策課「わが家のホープ」係

※市ホームページにも市報うんなんに掲載します。 ※お送りいただく個人情報は「わが家のホープ」以外の目的には使用しません。
※郵便物またはメールが届きましたら、情報政策課から「到着確認」の電話をかけます。投稿後、当課からの電話がないときはお問い合わせください。

E-Mailを送られる場合のあて先

jyouhousei.saku@city.unnan.shimane.jp
(タイトルは「わが家のホープ」としてください。)

【健康なまちづくり目標】

**誰もが生涯健康でいきいきと
生きがいをもって暮らせるまちづくり**

健康増進実施計画を策定し、今年度からこの計画を関係機関と連携して
順次進めていきます。

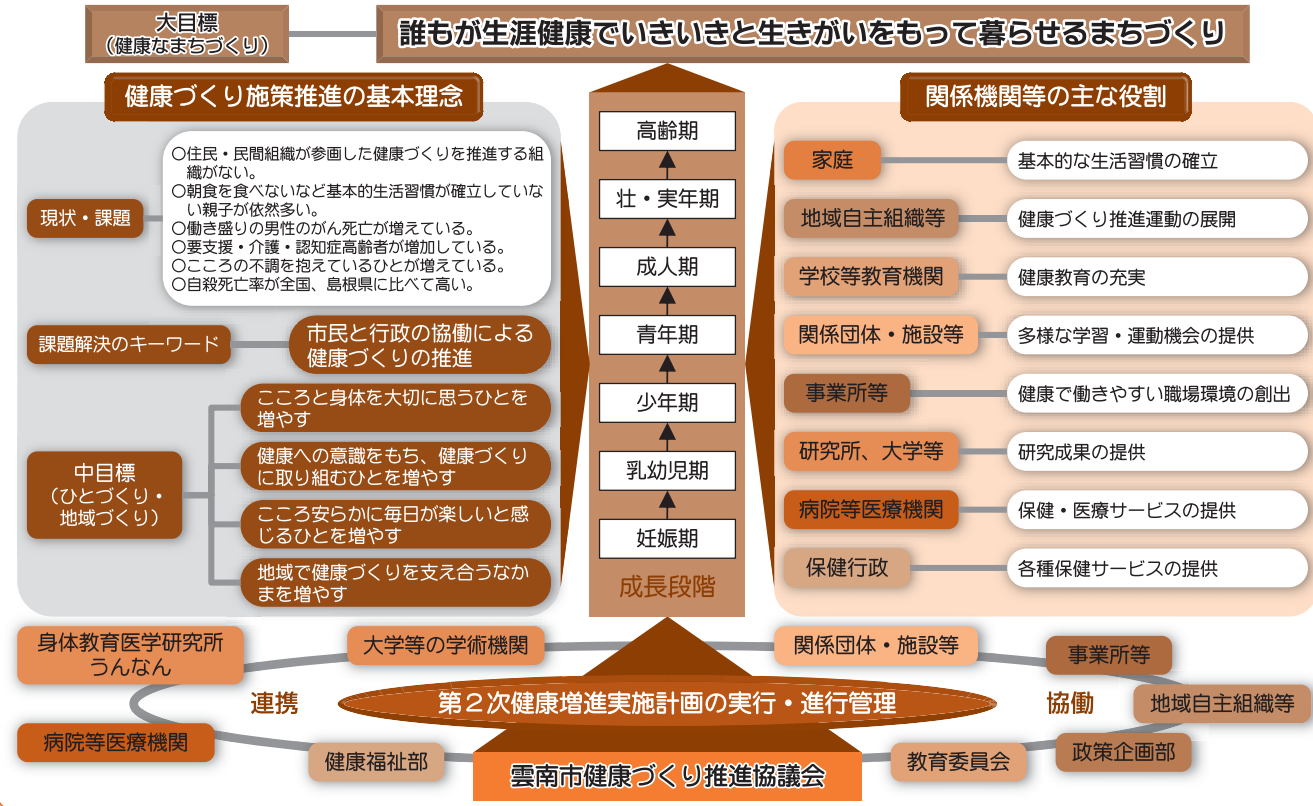


みなさん、がん検診の
受診はお済みでしょうか。
是非がん検診を受診して
ください。今後のがん検
診の予定は成人健診のし
おりで確認ください。

また、個人の力と合わせ
て、社会全体としても個人
の主体的な健康づくりを支
援していくことが重要で
す。雲南市は、健康なまちづ
くりを市民のみならずといっ
しょにすすめています。
この度、目標を達成する
ための基本理念と関係機関
等の役割を定めました。
市民のみならずの積極的
な参画をお願いします。

**【雲南市のめざす
健康づくり】**
個人が夢や希望、目標な
ど自由な自己実現を図って
いくためには、こころと身
体が健康であることが必要
です。
一人ひとりが主体的に取
り組む課題であり、その実
現には正しい知識をもち、
自ら自覚し、自らの意思で
生活習慣の行動を変えなけ
れば効果を上げることがで
きません。
また、個人の力と合わせ
て、社会全体としても個人
の主体的な健康づくりを支
援していくことが重要で
す。

めざせ健康長寿日本一! 雲南市健康づくり施策展開イメージ 切り拓け! 雲南市の健康づくり



10月で満1歳 おめでとう



わが家の HOPE

藤原 隆さん・依里香さんのお子さん
ともか
智香ちゃん (三刀屋町殿河内)
平成23年10月2日生まれ
お誕生日おめでとう☆
これからも家族仲良くニコニコ元気に毎日楽しもうね。

渡部 憲さん・真沙美さんのお子さん
るか
瑠花ちゃん (大東町遠所)
平成23年10月31日生まれ
お出かけ大好き瑠花ちゃん、1歳誕生日おめでとう。これからも色々な所に遊びに行こうね。

土谷佑太さん・知恵さんのお子さん
いちか
依陸ちゃん (大東町大東)
平成23年10月3日生まれ
いっちゃん♡
1歳のお誕生日おめでとう☆
優しく元気な子に育ってね♡

杉原 誠さん・美生さんのお子さん
みこ
美湖ちゃん (三刀屋町三刀屋)
平成23年10月27日生まれ
2人のもとに生まれてきてくれてありがとう♡ これからもいっぱい泣いて笑って大きくなろうね。

須山賢治さん・愛子さんのお子さん
かな
花奈ちゃん (木次町里方)
平成23年10月14日生まれ
祝1歳。かなちゃん的笑顔はみんなを癒してくれてるよ。お兄ちゃんと一緒に大きくなろうね。

梅木昌幸さん・由紀子さんのお子さん
まこ
麻来ちゃん (三刀屋町三刀屋)
平成23年10月12日生まれ
1歳のお誕生日おめでとう♡ いつもニコニコのまこ☆ お姉ちゃんと仲良く、元気に大きくなってね。

佐藤 美さん・直美さんのお子さん
つばさちゃん (加茂町三代)
平成23年10月16日生まれ
つばちゃん、1歳おめでとう☆ これからも、2人のいにしえと大冒険の旅に出かけようね。

中倉徹也さん・真知子さんのお子さん
とき
杜基ちゃん (大東町田中)
平成23年10月28日生まれ
☆誕生日おめでとう☆ とっき♡心も体も元気に おおきく おおきく育ってね。

藤原 廉さん・亜美さんのお子さん
もあ
百愛ちゃん (加茂町猪尾)
平成23年10月10日生まれ
いつも元気いっぱいなもあたん、これからもみんなの愛をたくさん受けて、素敵なLadyになってね♡

清水哲夫さん・あきさんのお子さん
りゅうり
龍凜ちゃん (掛合町掛合)
平成23年10月26日生まれ
龍ちゃん、誕生日おめでとう♡ お得意の「あー」で皆が笑顔♡ 皆を笑顔にできる子に育ってね。

高速道路へ避難する様子



いわぬま通信

つうしん

岩沼市

雲南市から本年4月より1年間、宮城県岩沼市に派遣された宮川勉主幹が近況報告をします。

津波避難訓練を実施

宮城県岩沼市 宮川 勉

9月1日の「防災の日」、市内沿岸部を対象に津波を想定した住民参加型の避難訓練を行いました。震災以降、本格的な津波避難訓練は県内初ということもあり、約1,500人の参加があり大々的に報道されたところ。震災の教訓から、新たな緊急避難場所として設定したのは高速道路や高架橋などの高い場所。担当課の一職員として、何とか無事終えることができたことは本当に嬉しいですが、正直なところ、途中何度もくじけそうになりました。震災を受けて浮き彫りになった課題や問題は

山積み、手探り状態の中で企画・立案からスタートしました。実践に即した訓練とは言うものの、途中何だか目的・意図が少しぶれてしまったように…。繰り返

返した打ち合わせ協議の中で生まれる摩擦や軋轢、思いが通じないシナリオなど、本当に苦勞の連続でした。いろいろと反省や課題を残す訓練となつてしまいましたが、この結果をきちんと検証し、今後の訓練のあり方や防災計画に反映させていければと思っています。

8月上旬、友人が家族4人で岩沼まで来てくれました。初日の夜は、ビール片手に久しぶりに故郷の話題で盛り上がり、翌日は石巻や南三陸、気仙沼の被災地を一緒に見て回りました。1年半も経つのに、当時の悲惨な状況が今なお残る東北の被災地は衝撃だったようです。こちらを離れた後送ってくれたメール「やっぱり来て良かった。おまえがいなければ来なかった。ありがとう」。いやいや、こちらこそ、こんなに遠くまで本当にありがとう。感謝・感謝です。こちらを訪れる予定のある方、またはその気になった方は、ぜひ「報」ください。私であれば被災地を案内致します。(宮川携帯090-7541-1940)



玉浦小学校へ避難する様子

こげなことしとーます



このコーナーでは、健康づくりに役立つ情報や身体教育医学研究所うんなんの活動についてお知らせします!

秋と言えば...

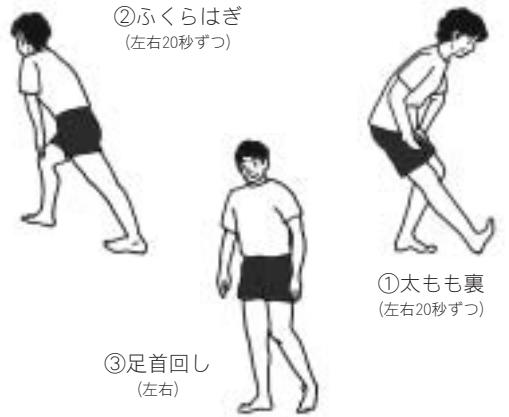
朝晩も涼しくなり、また日も短くなり、日に日に秋を感じるようになってきました。秋といえば「スポーツの秋」。10月の行事といえば、「体育の日」。前後に行われる運動会があげられます。

運動会で転倒!?

運動会にはぎやかで楽しい反面、心配となるのがケガではないでしょうか。ケガをしてしまつてはせっかくの運動会も台無しです。特にリレーなどに多いのが「転倒」です。これは、頭の中では若い頃と同じように身軽に走れると思つているのに、現実には年を重ねていて、イメージどおりに体を動かさないことで、足が

もつれたり、体がついていかなかったりして転倒してしまうようです。そこで、競技の前や日頃から行うておくといふストレッチを紹介いたします。

ストレッチ体操でケガ予防



②ふくらはぎ (左右20秒ずつ)

①太もも裏 (左右20秒ずつ)

③足首回し (左右)

運動会は、今の自分の体力を知り、運動不足を実感するにはよい機会かもしれません。運動会などのイベントの前だけではなく、普段からの体力づくりが重要です。スポーツの秋といわれる季節ですので、ご家族そろってスポーツを楽しみ、若かった「あの頃」を取り戻しましょう!

身体教育医学研究所うんなん
☎0854-4510300

リッチモンド市を訪問して

雲南市国際文化交流協会 会長 坪内 邦至

8月8日から17日の間に実施された、リッチモンドサマースクール事業に4人の協会員と共に中学生、高校生と同行しました。リッチモンド姉妹都市協会の皆様には遠路出迎えていただき、また滞在中大変お世話になりました。大学、歴史博物館等、市内各所を見学した際、4年前に雲南市を来訪されたサリー・ハットン市長に再会し、同市長の発案で旧大東町からの交流継続を祝して記念植樹を行いました。

同市長によれば『リッチモンド市においては姉妹都市交流の活動は同市の経済発展、教育、異文化理解の面で大きな恩恵をもたらしている。また、お互いの結び付きも強まり、双方の地域における理解も深まってきたので、今後一層各分野で協力を深め、両市が益々発展していくよう願っている』との熱い思いを語られました。

大東町から始まった事業が着実に実を結び、今日の姿に成長発展したことに敬意を表すると共に、草の根レベルでの国際交流のすばらしさに感動しました。



書道で日本文化交流をしました

リッチモンド市庁舎前にて記念撮影



スイオガギ 国際交流員(CIR)の迷言コーナー



こんにちは! 李在鎮です。

「カンチョー」と「ロッテ」その日もワクワクして小学校を訪問しました。しかし当日はまるで釜の中のように蒸し暑かったので、顔中汗だらけになりました。授業の後、廊下の水道台で腰を曲げ、おしりをすこし引いて顔を洗っていると、おしりに何かガズボツと刺されているような感じがしました。「うん?なんだ?」って振り返った瞬間、私は後ろで起きていた事に言葉が失ってしまいました。なんと女の子がくすくす笑って私にカンチョーをしているではありませんか。気づかれた女の子は逃走しました。カンチョーされたのは小学校の頃以来でしたし、外国の日本で、しかも女の子にやられたので私は恥ずかしかったです。でも一方では子どもたちとすこし親しくなつたかたて思い嬉しかったです。韓国で「カンチョー」とは、



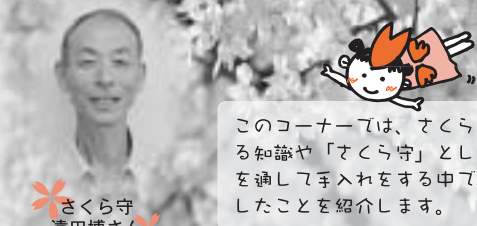
▲韓国の「カンチョー」



▲日本の「コアラのマーチ」

昔からある韓国の子供たちに大人気のお菓子の名前です。日本の「コアラのマーチ」と味もデザインもよく似ています。多分「カンチョー」の製造会社も「ロッテ」だからではないかなと思います。「ロッテ」は韓国の慶尚南道・ウルサン出身の「辛 格浩」という方が、1949年日本で創業した会社です。また、1966年以後は韓国へも次々と企業を立ち上げ、韓国の野球球団の「ロッテジャイアンツ」も設立しました。ところで何故会社の名前が「ロッテ」なのでしょう。辛会長は「若きウエルテルの悩み」の主人公の「ウエルテル」が、「シャルロッテ」に見せた愛と情熱に感銘して会社の名前を「ロッテ」に決めたそうです。皆さん韓国に行ったら是非「カンチョー」を食べてみて下さいね。

さくら色々



このコーナーでは、さくらに關する知識や「さくら守」として年間を通して手入れをする中で、経験したことを紹介します。

よく考えて植えましよう

さくらを植栽する時期は、この地方では11月から3月が適期です。
雲南市さくらの会では、さくらの苗木を育て、毎年、記念植樹用などに100本から150本のさくらの苗木を提供しています。

を好む陽樹です。日陰に植えることは成長しないどころか、弱って枯れることがあります。
●肥沃な土壌
●保水性が良く通気性もあり、一定の深さがある栄養分に富んだ土壌が必要。
●スコップも立たないほどの硬い造成地

●周りに樹木や建物があったスペースのない場所
●周りが舗装された猫の額ほどの場所
●車道から距離のない場所
●つる性植物のクズが繁茂した場所
●さくらの木は大きくなるので、十分に枝が張れる空間が必要です。
●日当たりが良いこと
さくらの木は日当たり



日当たりが良く植栽間隔も広いことから枝張りが十分に成育良好なさくら

スコップも立たない造成地
客土による土壌改良

観光推進員だより⑧

市内観光地や地域の旬な情報をシリーズで紹介いたします。
～食の魅力を通して雲南市をPR～



宇都宮睦登さん

雲南市の食の魅力をもっとPRするイベント「食の幸と神話の宴」を8月23日、東京大手町のレストラン「ピストロリヨン」で開催しました。
有名雑誌の編集者やテレビ局のプロデューサー、料理研究者など約40人の皆さんを招き、雲南市産の野菜、和牛、乳製品、スパイス調味料をフル活用したコース料理を堪能していただきました。もちろん宴の合間には、観光名所の紹介も忘れずに！
このイベントを企画していただいたレストランのオーナーは嶋啓祐さん。2年前に須我神社で偶然お会いした縁から交流を重ね、今ではすっかり雲南のPR役としてお世話になっています。食材やお酒、ワインを仕入れるだけでなく、多くの友人を出雲、雲南ツアーへ送り出してくださっています。



「食の幸と神話の宴」で雲南市の観光PRしました

雲南市観光協会では、「古事記出前講座」を開催しています。古事記、日本書紀、出雲國風土記に書かれている内容や市内神話伝承地を講師の宇都宮睦登観光推進員が分かりやすくお話ししますので、是非ご利用ください。
●10人以上の団体、グループなどが対象です。
●講師料及び派遣費用については無料ですが、会場経費は申込者の負担となります。
●開催予定日の1週間前までに申込みください。
【問い合わせ・申込先】
雲南市観光協会事務局(商工観光課内)
☎0854-40-1054

おめでとう 令和5年

◎叙勲受章
瑞宝双光章
教育功勞により
白築庫敏さん(掛合町)
◎全国都市監査委員会表彰
監査委員として永年にわたる職務に精勵された功績により

ねんきん定期便・特別相談会

市民環境生活課
☎0854-40-1031
日本年金機構構松江年金事務所では、市民の皆様の利便を図るため、島根社会保険労務士の協力により、ねんきん定期便・特別便の臨時相談を実施しますので、来場をお待ちしています。
相談には、ねんきん定期便等をお持ちください。
代理人の場合は委任状が必要

今月の税金

・市県民税(第3期)
・国民健康保険料(第4期)
・後期高齢者医療保険料(第4期)

納期限は
10/31
(水曜日)

日時、場所は次のとおりです。
●10月24日(水)
大東総合センター
●11月21日(水)
三刀屋交流センター
※時間はいずれも午前10時から午後3時30分までです。

10月1日から障がい者虐待防止センターが設置されます

長寿障がい福祉課
☎0854-40-1042

「障害者虐待の防止、障害者の養護者に対する支援等に関する法律」が10月1日に施行されます。
障害者虐待防止法は虐待の防止、早期発見、虐待を受けた方に対する保護や自立の支援及び養護者に対する支援などを行うことにより、障がいのある方の権利利益を擁護することを目的としています。
障がい者に対する虐待と思われる行為を発見された場合は、雲南市障がい者虐待防止センターにご相談ください。

【問い合わせ先】
雲南市障がい者虐待防止センター(長寿障がい福祉課内)
☎0854-40-1042
☎0854-40-1049

新庁舎の設計者が決定しました

管財課
☎0854-40-1025

市では、雲南市新庁舎建設にとつてふさわしい設計者を選定するため、公募型プロポーザルを実施し、最優秀に選定された、日本設計・中林建築設計 設計共同企業体と業務委託契約を行いました。
選定にあたっては、新庁舎建設選定委員会(委員長 島根大学大学院丸田 誠教授)により、技術提案をされた6者のプレゼンテーションと6者へのヒアリングが実施され、慎重に審議され決定されたものです。
今後は、市民の皆さんの意見を可能な限り取り入れながら、より良い庁舎となるよう、設計業務を進めることとしていきます。

・優秀設計共同企業体
アール・アイ・エー坂本設計共同企業体

新庁舎建設 市民ワークショップの参加者募集

管財課
☎0854-40-1025

新庁舎の建設にあたり、市民の皆様が多く利用される共有スペースなどについて話し合う市民ワークショップを開催します。
ワークショップでまとめられた意見は、基本設計に反映していきます。ワークショップに参加して、新庁舎について一緒に考えていただく皆様を次のとおり募集します。
【開催期間】
平成24年11月～12月(予定)
【開催日時】
土曜日・日曜日または平日夜(予定)
【募集人員】
30名程度
【応募資格】
雲南市に在住する18歳以上の方で、会議に出席できる方
【応募方法】
総務部管財課、各総合センター、市ホームページから応募用紙を取得し、必要事項を記入の上、次のいずれかの方

広告枠

私たちは、雲南市のまちづくりを応援しています。

**英会話を通じた国際交流
国際交流員スザナ・デビッドソンによる英会話教室**

10月に新しい講座がスタートします。皆様のご参加をお待ちしています。

- と き：10月30日(火)から毎週火曜日
(2月末まで全12回を予定)
- 場 所：チェリヴァホール中会議室
- 内 容：初心者コース(日本語を交えた英会話)
19:00~20:00
中級・上級コース(英語のみの英会話)
20:10~21:10
- 受講料：会場使用料実費(1,000円程度を予定)
- 教材費：初級のみ2,500円
(※平成24年度前期と同様のものを使用)
- 対 象：原則、雲南市内にお住みの高校生以上
- 募集定員：各コース16人
(応募者多数の場合は先着順)
- 申込締切：10月23日(火)
- 申込み・問い合わせ：地域振興課 ☎0854-40-1014

日本最古の歴史書「古事記」編さん1300年を記念し、県内外から多くの来場者をお

【商工観光課】
☎0854-40-1054

お知らせ
神話博しまね
市町村デー(雲南地域)

に、毎年10月に「行政相談週間」を設けています。今年行政相談週間は、10月15日から21日までです。この週間に合わせて行政相談委員による行政相談所を開設します。相談は無料で、秘密は固く守られますので、お気軽にご相談ください。

地域の魅力再発見にもつながる「神話博しまね」には是非お出掛けください。

【神話博しまね】は11月11日(日)まで毎日開催。

迎えて開催されている「神話博しまね」。7月21日の開幕から40日目で、来場者は早くも20万人を突破しました。10月20日(土)、21日(日)には、特設会場「島根魅力発信ステージ」で、雲南市・奥出雲町・飯南町が雲南地域の魅力をPRするほか、神楽や太鼓など郷土芸能の上演、特産品の販売を行います。

- 島根県内在住、在学、または通勤する方
- 島根県や市町村等の行う施策に協力して、実行できる方

お知らせ
島根県地球温暖化防止活動推進員の募集

詳しくは、「神話博しまね」公式ウェブサイト
<http://www.shinwahaku.jp/>をご覧ください。商工観光課までお問い合わせください。

お知らせ
島根県行政書士会
☎0852-210670

島根県行政書士会では、行政書士業務に関する無料電話相談を次のとおり行います。お気軽にご相談ください。

- 【応募要件】(次の全てに該当)
- 地球温暖化防止に向けた活動の推進に熱意と識見を有する方
- 島根県内に在住、在学、または通勤する方
- 島根県や市町村等の行う施策に協力して、実行できる方

広 告 枠

私たちは、雲南市のまちづくりを応援しています。

【健康推進課】
☎0854-40-1045

曲子宮頸がん予防ワクチン

子宮頸がん予防ワクチンの今年度の助成期間は平成25年3月31日までです。今年度の対象の方で、まだ接種していない方はお早めに接種してください。

【対象者】
平成8年4月2日から平成12年4月1日生まれ(中学1年生から高校1年生に相当する年齢)の女子

【接種方法】
医療機関での個別接種

【接種回数】3回
【接種費用】無料
【助成期間】平成24年4月1日～平成25年3月31日

**10月は里親月間です
里親になりませんか**

【健康推進課】
☎0854-40-1045

子どもたちのために、あなたにもできることがあります。里親には、子どもが親と一緒に生活できるように育てる「養育里親」と養育する「養育里親」と養育する「養育里親」を希望する「養育里親」があります。(この他に専門里親、親族里親があります。)

【総務課】
☎0854-40-1021

行政相談所

開設場所	開設日	行政相談委員
大東総合センター	10月17日(水) 9:00~12:00	こ 子 三 子 あ だ 君 三 足 立 敬 二
加茂総合センター	10月17日(水) 9:00~11:00	き 田 敬 二 い 井 けい 健
木次総合センター	10月16日(火) 9:30~11:30	き 木 色 健 い いろ けん
三刀屋交流センター	10月25日(木) 9:00~12:00	た 高 正 治 か 尾 まさ 二
吉田ふるさとセンター	10月18日(木) 9:00~12:00	もり 山 子 森 やま あき 宏 あ べ 部 俊
掛合体育館	10月17日(水) 13:30~15:00	あ 阿 部 俊

この制度について理解を深め、その利用を促進するため、行政相談制度は、国の役所の仕事などについて、苦情その他の相談や意見・要望を受け、公正・中立の立場から必要に応じて、その解決を促進するとともに、これを行政運営の改善に役立てるものです。

お知らせ
行政相談週間

広 告 枠

私たちは、雲南市のまちづくりを応援しています。

登記事項証明書の請求はオンラインで！

松江地方事務局総務課
☎0852-132-4200

自宅や会社のパソコンからインターネットを利用したオンラインによる登記申請や、登記事項証明書等の請求ができます。

オンラインで請求いただくと、窓口で請求いただいた場合より手数料が安くなります。また、自宅や会社に郵送しますので便利です。

是非、土地・建物や会社・法人の登記事項証明書等の請求はオンラインを利用してください。

詳しい利用方法は、ホームページで「登記ねっと」と検索して「登記・供託オンライン申請システム」の説明をご覧ください。

登記事項証明書の手数料

請求方法	交付方法	手数料
窓口請求	窓口交付	700円
	郵送	570円
オンライン請求	窓口交付	550円

司法書士無料法律相談

島根県司法書士会
☎0852-24-1402

島根県司法書士会では、司法書士が遺産相続、不動産の売買、ローンの返済、悪質商法、裁判、調停、成年後見等高齢者の財産管理などさまざまな法律相談・登記相談を次のとおり行います。

◆出雲市佐田会場
【日時】10月6日(土)
午後1時～午後4時

【場所】須佐コミュニティセンター

◆松江会場
【日時】10月20日(土)
午後1時～午後5時

【会場】島根県司法書士会館

◆出雲会場
【日時】10月20日(土)
午後1時～午後5時

【会場】今市コミュニティセンター

平成25年度奨学生等募集

島根県育英会
☎0852-28-1981

島根県育英会では、大学等へ進学、在学する人を対象に奨学生及び奨学生を次のとおり募集します。

◆就学生(大学等の入学時に必要な経費の一部を有利子で貸与します)

【応募資格】
大学等に進学する島根県出身者

【採用人員】50人程度

【貸与額】
50万円または100万円

【受付期間】
10月26日(金)まで

◆奨学生(大学等の在学中に必要な経費の一部を毎月貸与します)

【応募資格】
大学等に進学する島根県出身者

【採用人員】53人程度

【貸与額】
毎月3万円～7万円のうち希望額

【受付期間】
10月26日(金)まで

詳しくは、島根県育英会
☎0852-28-1981、
http://www.shimane-ikei.org/、または高等学校へ問い合わせください。

国民健康保険被保険者証の更新

市民環境生活課 ☎0854-40-1031

10月1日に国民健康保険被保険者証(保険証)を更新します。新しい保険証は、世帯ごとに簡易書留郵便で9月18日に発送しました。

保険証の色は、現在使っておられる保険証と同様で、一般被保険者分が「ふじ色」、退職被保険者分が「オレンジ色」です。10月1日以降医療機関にかかるときはこの保険証をお使いください。(新しい保険証は交付年月日が平成24年10月1日となっています。)

<保険証が届かないとき>

■ご自宅の郵便受けに「郵便物等お預かりのお知らせ」(不在票)が残されている場合は記載されている電話番号にご連絡ください。再配達申し込みができます。

■不在票が残されていないときは、市民環境生活課(☎0854-40-1031)までご連絡ください。

<保険証の有効期限>

今回発送した保険証の有効期限は平成25年9月30日ですが、次の表に該当される方は早めの有効期限となっています。

該当される方	有効期限
退職被保険者(オレンジ色の保険証の方)で平成24年10月から翌年8月までに65歳になれる方	65歳になれる誕生日の属する月の月末。(1日生まれの場合は前月末) 有効期限以降の保険証は、期限が近付きましたら送付します。
平成24年10月から翌年9月までに75歳になれる方	75歳になれる誕生日の前日。(誕生日以降は後期高齢者医療保険証の対象です。) 後期高齢者医療保険証は誕生日の前月に送付します。

高齢者インフルエンザ予防接種のお知らせ

健康推進課 ☎0854-40-1045

高齢者の季節性インフルエンザの発病や重症化防止のために、インフルエンザ定期予防接種を実施します。

【実施期間】
平成24年10月1日から平成25年1月31日まで

【接種対象者】
雲南市内に住民登録があり、次のいずれかの要件を満たしている方

- ◆満65歳以上の方
- ◆満60歳以上65歳未満で心臓・腎臓・呼吸器などの機能に極度に障がいのある方(厚生労働省令の定めによる)

【接種回数】1回

【接種方法】雲南市と契約している医療機関で接種

【自己負担金】2,000円(生活保護を受けている方は無料で接種できます)

【持参するもの】健康保険証、自己負担金

※インフルエンザ予防接種予診票は医療機関にあります。

高齢者肺炎球菌ワクチン 予防接種費用の一部助成

健康推進課 ☎0854-40-1045

肺炎球菌ワクチンは、肺炎の中でも最も多い原因となる肺炎球菌によって起こる病気を防ぐワクチンです。満70歳から74歳の方を対象に、高齢者肺炎球菌ワクチン(23価肺炎球菌ワクチン)予防接種費用の一部助成を実施しています。

【助成対象者】
接種時に雲南市に住民登録があり、70歳から74歳の方

【助成回数と金額】
1人1回のみ 3,000円

【助成方法】
ワクチン接種費用に要した費用のうち3,000円を助成します。接種後、領収書、振込先のわかるもの、印鑑を持参の上、健康推進課へ申請してください。

日本一短い

感謝の手紙

25

今回は家族へ送り合う手紙と家族へ送る手紙を紹介いたします。

お母さんへ
おいしい料理をいつも作ってくれてありがとう。今日のカレーはおいしかったよ。
息子より

息子へ
いつもおいしいと言って食べてくれてうれいです。家のみんなで楽しい食事は、おなかもぐまんぷくだよ。
お母さんより

祖母へ
学校へ行く時、いつもにこにこ笑顔で見送ってくれてありがとう。泣きたい時も元気になるよ。長生きしてね。
孫より

お父さんへ
歯みがきをわすれた時、声をかけてくれて、むし歯がなかったよ。これからは、一人で歯みがきがんばるよ。
娘より

姉へ
いつも一緒に遊んでくれて、ありがとう。勉強を助けてくれて、うれしかったです。
妹より

お母さんへ
生まれてからずっとそばにいてくれて、ありがとう。さみしいときも一緒にいてくれて、ありがとう。
娘より

広告枠

私たちは、雲南市のまちづくりを応援しています。

子育て支援センター
などのスケジュール

大東		
教室・相談		
大東子育て支援センター (あおぞら保育園内)	子育て教室(あおぞら保育園学童棟) 赤ちゃん教室	4日(木) 9:30~11:30 9日(火) 9:30~11:30 12日(金)・26日(金) 10:00~16:00
子育てサロン		
木馬(おおぎ)		毎週火・木曜日 9:30~15:30
ぼかぼかひろば(幡屋交流センター)		1日(月) 9:30~11:30
よちよち(元久野幼稚園)		3日(水) 9:30~11:30
ぼっぼ(佐世交流センター)		11日(木) 9:30~11:30
うじお(海潮交流センター)		12日(金) 9:30~11:30
地域サークル		
幡屋交流センター		15日(月) 9:30~11:30
佐世交流センター		18日(木) 9:30~11:30
大東健康福祉センター		19日(金) 9:30~11:30
保育園開放日		
大東保育園	毎週水曜日	試食の予約: 前日16:00まで
かもめ保育園	毎週金曜日	試食の予約: 前日16:00まで
あおぞら保育園	毎日 試食は金曜のみ	試食の予約: 当日9:00まで
その他		
バス遠足	11日(木)	*詳しくは子育て支援センターへお問い合わせください。
問い合わせ ▶ 大東保育園 ☎43-6132 ▶ かもめ保育園 ☎43-3010 ▶ あおぞら保育園(大東子育て支援センター) ☎43-9500 ▶ 地域福祉センター-おおぎ ☎43-5610		
加茂		
子育てサロン		
加茂子育て支援センター	つくしっ子広場	3日(水)、10日(水)(合同運動会) 17日(水)、24日(水)、 31日(水)(誕生会) 10:00~
	リフレティ(リフレティ・ティタイム)	5日(金) 10:00~
かもてらす	ぶちつくしっ子広場	26日(金)(ハンドメイドマスク作り) 10:00~
支援センター		
りんごちゃん広場&育児相談		15日(月) 10:00~
問い合わせ ▶ 加茂子育て支援センター ☎49-6723 ▶ かもてらす(社協加茂支所) ☎49-7306		
木次		
支援センター		
木次子育て支援センター	おはなしの時間 牛乳の出前紙芝居と搾乳体験	2日(火)、30日(火) 10:30~ 3日(水) 10:00~(要予約)
	リトミック	4日(木) 10:15~(2歳児生まじり会、要予約)
	誕生会	11日(木) 10:30~(誕生児は要予約)
	ミュージックゲーム	12日(金) 10:15~(2歳未満、要予約)
	バス遠足	18日(木) 10:00出発(要予約)
出前保育		
日登交流センター		17日(水) 10:00~
温泉交流センター		20日(土) 9:30~
教室・相談		
木次子育て支援センター	ベビーマッサージ(3~8ヵ月)	16日(火) 10:00~
	育児相談	26日(金) 9:30~11:00受付
社協子育てサロン(にこにこクラブ) (参加費 一家族100円)		
西日登交流センター		10日(水) 10:00~12:00
木次中学校		24日(水) 10:00~12:00
問い合わせ ▶ 木次子育て支援センター(斐伊保育所併設) ☎42-2030 ▶ 雲南市社会福祉協議会木次支所 ☎42-9080		
三刀屋		
支援センター		
三刀屋子育て支援センター	育児相談 遊ぼう広場 (のり遊び)	1日(月) 9:30~11:30 19日(金) 10:00~
	赤ちゃん広場 (ベビーマッサージ)	23日(火) 10:00~ (要予約、対象: 生後10ヵ月まで)
問い合わせ ▶ 三刀屋子育て支援センター ☎45-9500		
吉田		
保育所開放日		
田井保育所		3日(水)
吉田保育所		18日(木)
あいあいクラブ		
お出掛の日 央道湖自然館ゴビウス		24日(水)
問い合わせ ▶ 吉田保育所 ☎74-0330 ▶ 田井保育所 ☎75-0201		
掛合		
保育園開放日		
夢の子園	人形劇鑑賞会 保育園開放日 昼食試食会	17日(水) 10:00~11:00 24日(水)・31日(水) 9:00~11:00 24日(水) 11:00~12:00(要予約、前日17日)
支援センター(分室: 掛合体育館)		
掛合体育館	支援運動会(ゴ-ゴ-★サロ共催)	3日(水) 9:30~11:00
分室	子育て相談日	10日(水) 9:30~11:00
	お話の日	18日(木) 10:30~11:00
好老センター	ゴ-ゴ-★サロ前スペース	16日(火) 9:00~11:00
出前保育		
松笠交流センター(松笠地区)		11日(木) 9:30~11:30
問い合わせ ▶ かけや夢の子園 ☎62-9900 ▶ 好老センター ☎62-1121		

図書館だより

大東図書館 ☎0854-43-6131
10月の休館日 毎週金曜日、8日(月)、月末整理休館: 31日(水)

イベント案内
☆こぐまちゃんくらぶ 毎週月曜日 10:30~
(わらべうた遊びの会 対象: 乳幼児と家族の方)

新着の本(抄) ▼池井戸潤「ロスジェネの逆襲」▼今野敏「確証」▼秦建日子「サマーレスキュー」▼東野圭吾「虚像の道化師」▼湊かなえ「白ゆき姫殺人事件」▼よしもとばなな「スイート・ヒアアフター」▼村上春樹「サラダ好きのライオン(村上ラヂオ③)」▼森村誠一「北ア山荘失踪事件」▼三輪明宏「明るい明日を」▼大平光代「大平光代の「子育てに効く」論語」▼納税協会連合会「マンガと図解新くらしの税金百科2012~2013」▼山形優子フットマン「けっこう笑えるイギリス人」▼ジュニア・エリソン「夫の死に救われる妻たち」▼堀田修「腎臓病を治す本」▼松生恒夫「発酵食レシピで腸元氣! 免疫力が上がる!」▼生島淳「箱根駅伝」▼大元よしき「あの負けがあつてこそ一再起を懸けたアスリート25の軌跡」▼桑田真澄「野球の神様がくれたもの」

木次図書館 ☎0854-42-1021
10月の休館日 毎週月曜日、9日(火)、月末整理休館: 31日(水)

イベント案内
☆よみかたりのじかん 毎週木曜日 14:30~

新着の本(抄) ▼門井慶喜「竹島」▼湊かなえ「白ゆき姫殺人事件」▼今野敏「確証」▼島中恵「ひなこまち」▼黒野伸一「限界集落株式会社」▼小池真理子「二重生活」▼江上剛「東京タワーが見えますか。」▼森村誠一「芭蕉の杖跡 おくのほそ道新紀行」▼酒井順子「もう、忘れたの?」▼村上春樹「サラダ好きのライオン」▼内藤みか「たたかえ! てんぱりママ」▼白石昌則「生協の白石さん 学びと成長」▼小雪「生きていく力。」▼竹下和男 編「できる! を伸ばす弁当の日」▼ケロボンズ「ちょこっとあそび大作戦」▼明橋大二、吉崎達郎「子育てハッピーアドバイス ようこそ初孫の巻」▼日本新聞協会 編「心がほかほかするニュース2011」▼瀧波ユカリ「はるまき日記」▼杉原厚吉「錯視図鑑」▼石井悠「松江藩」▼白澤卓二「100歳までキレイでいられる基礎知識」▼ケロボンズ、藤本ともひこ「ちょこっとあそび大作戦」▼春原弥生「やってみました! 『年収100万円の豊かな節約生活術』」▼学研パブリッシング 刊「自分で作る! 門・堀・玄間まわり」▼新人物往来社 刊「出雲国歴史読本」▼紫月香帆 監修「やっつけられない風水」▼枝元なほみ「ひとりでお弁当を作ろう」

加茂図書館 ☎0854-49-8739
10月の休館日 毎週木曜日、8日(月)、月末整理休館: 31日(水)

イベント案内 『第7回加茂図書館まつり』
読書の秋がやってきました。今年も来る10月20日(土)『第7回加茂図書館まつり』を図書館ボランティアグループ「ラブッククラブ」主催(加茂図書館共同企画)により開催いたします!

時間 10:00~16:00 (開館は18:00まで)

★加茂町内の方のお宝作品展
★本のリサイクル市 ★ラブックカフェ
★おはなしチューリップ楽しい絵本の会

午前の部: 0歳~4歳ぐらいまでの赤ちゃんを対象に、絵本やわらべ歌を楽しみます。
午後の部: スペシャルゲストとして、島根県立大学短期大学部松江キャンパスの『出前おはなしシエフ』の学生さんたちをお招きし、おはなし会を開きます。どうぞお楽しみに!

★昔のあそび・手作り遊び など

また、本のリサイクル市に出品する古本を募集しています。読まなくなった本や雑誌、コミックなど加茂図書館までお持ちください。ご協力をお願い致します。皆様のご来館を心よりお待ちしております。

10月は臓器移植普及推進月間・骨髄移植推進月間

10月10日は 目の愛護デー

移植医療は、提供者【ドナー】から移植希望者【レシピエント】へ臓器・組織を移植する医療です。
移植医療は、医療者と患者さんだけではなく、第三者の方からの善意によるご提供から成り立っています。

『提供したい』、『提供したくない』どちらも一人ひとりの大切な意思です。自分の気持ち、大切な家族の気持ちを、ご家族でお話しましょう。

臓器提供の意思表示は、臓器提供意思表示カード、運転免許証・健康保険証の裏面の意思表示欄に記入できます。

＊問い合わせ＊
〒693-0021 出雲市塩冶町223-7
しまなみまごころバンク
☎(0853) 22-2556

記者会見用バックポートデザイン募集

市長等が記者会見を行うとき、背面に設置する雲南市をPRするボードのデザインを募集します。
年齢・プロ・アマを問わず、どなたでもご応募いただけます。郵送または持参ください。

【締切り】11月2日(金) ※当日消印有効
【問い合わせ】政策推進課 ☎0854-40-1011
※詳しくはホームページをご覧ください。

くらしの消費生活窓口

注文していないのに健康食品が送られてきた!

トラブル事例
「注文のあった健康食品を代金引換で送る」と電話があった。「注文した覚えがない」と伝えると「確かに注文している。代金は2万円。支払わないと訴える」と脅された。経済的ゆとりがないので、そんな高い健康食品を注文するはずがないのに、翌日業者が言ったとおり商品が届いてしまった。

アドバイス
■健康食品の電話勧誘販売で、「断ったにもかかわらず商品が送られてきた」「買うとは言ってないのに商品が届いてしまった」などという相談が寄せられています。
■消費者が承諾していないにもかかわらず一方的に商品を送りつけられた場合、代金支払の義務はなく、受け取る必要もありません。
■勧誘されても必要なければはっきりと断りましょう。業者名や連絡先を確認しておくのも大切です。
■商品が届いてしまっても安易に受け取らないようにしましょう。
■困った時は速やかに、消費生活センターにご相談ください。

● ご相談は 雲南市消費生活センター ☎0854-40-1123 ●

尾原ダム・さくらおろち湖

祭り2012

【とき】10月21日(日) 10:00~15:00
【ところ】さくらおろち湖ボート競技施設周辺
【内容】よさこい踊り・神楽・ウルトラクイズなどステージイベント、地元グルメ・特産品販売、尾原ダム堤体見学会、シーカヤック体験(要予約)、ホースセラピー体験(要予約)など
【同時開催】エッグ・フェスティバルin雲南 養鶏場数「島根県No.1」の雲南市 玉子料理の王道「オムライス・丼物」を食べ比べあなたの味覚が、玉子料理王を決定します!
【問】尾原ダム・さくらおろち湖祭り2012実行委員会 ☎0854-48-0729



シーカヤック

ホースセラピー

よさこい踊り



島根県消費生活センターマスコットキャラクター「たままねいっくん」

雲南市内の秋祭り情報

掛合町ふるさと大運動会2012

とき 10月14日(日) 8:50~15:30

ところ 掛合中学校周辺

掛合町民体育大会、掛合音頭、掛合太鼓揃い打ち、むかで駅伝2012、出店など

【問】掛合総合センター ☎0854-62-0300

第30回大東よいとこ祭

とき 10月21日(日) 10:00~16:00

ところ JA雲南大東支店駐車場、大東地域交流センター

ダイトレンジャーショーなどのステージイベント、テント村、文化展など

【問】大東総合センター ☎0854-43-8168

第8回ななかまどフェスタ

とき 10月28日(日) 9:00~15:00

ところ 吉田交流センター周辺

ステージイベント(鋼戦隊ムラゲレンジャーショー、よしととひうた など)、各種テント村、子ども向けブース、文化展、産業展 など

※隣接会場にて「第8回たまごかけごはんシンポジウム」開催!

【問】ななかまどフェスタ実行委員会 ☎0854-74-0211

第33回みとやっこまつり

とき 10月28日(日) 9:30~16:00

ところ 三刀屋文化体育館アスパル

梅が香音頭おどり、ステージイベント、出店など

【問】三刀屋総合センター ☎0854-45-2111

第30回きすきがっしょ祭り

とき 11月4日(日) 10:00~14:00

ところ 木次体育館周辺

「うなんまめなカー市」と共同開催!
ステージイベント、テント市、作品展など、大抽選会も行います。

【問】木次総合センター ☎0854-40-1080

10月の検診・教室 など

【問】健康推進課 ☎40-1045

◆育児相談		
三刀屋子育て支援センター	1日(月)	9:30~
掛合子育て支援センター	10日(水)	
加茂子育て支援センター	15日(月)	
木次子育て支援センター	26日(金)	
◆離乳食教室		
木次健康福祉センター	23日(火)	9:30~
◆両親学級 参加料:500円		
加茂健康福祉センター	27日(土)	14:00~16:00

◆乳幼児健診			
乳児健診	大東・加茂地区の方	加茂健康福祉センター	4日(木) 13:00~(4ヵ月児) 13:30~(10ヵ月児)
	木次・三刀屋・吉田・掛合地区の方	木次健康福祉センター	11日(木) 13:00~(4ヵ月児) 13:30~(10ヵ月児)
幼児健診	大東・加茂地区の方	大東健康福祉センター	18日(木) 13:00~(1歳6ヵ月児) 13:30~(3歳児)
	木次・三刀屋・吉田・掛合地区の方	三刀屋健康福祉センター	24日(水) 13:00~(1歳6ヵ月児) 13:30~(3歳児)

◆断酒会		
加茂健康福祉センター	1日(月)	18:30~20:30
田井交流センター	4日(木)	19:00~21:00
大東交流センター	9日(火)	
下熊谷交流センター	15日(月)	
掛合まめなかセンター	17日(水)	
三刀屋健康福祉センター	29日(月)	

◆健康体操教室			
健康体操	加茂健康福祉センター	5日(金)	9:30~10:00
		12日(金)	
		19日(金)	
		26日(金)	
3日体操		1日(月)	13:30~15:00
		15日(月)	

◆胃がん検診 受付時間		
仁寿会	11日(木)	8:30~9:30
三刀屋健康福祉センター	26日(金)	8:30~9:30
◆結核・肺がん検診		
17日(水)、18日(木)、19日(金)		
詳しくは、「平成24年度雲南市成人検診のしおり」をご覧ください。		
◆集団健康診査(特定健診) 受付時間		
大東健康福祉センター	1日(月)	9:00~10:30
	2日(火)	13:00~14:00
	3日(水)	
三刀屋健康福祉センター	10日(水)	9:00~10:30
	11日(木)	13:00~14:00
	12日(金)	



◆その他相談		
こころの健康&もの忘れ相談(予約制)	10日(水)	13:00~15:00
【問】雲南保健所 ☎42-9642		
雲南サロン「陽だまり」	11日(木)	10:00~15:00
【問】雲南保健所 ☎42-9638	25日(木)	
アルコールによる困りごと相談(予約制)	15日(月)	13:00~15:00
【問】雲南保健所 ☎42-9642		
交通事故巡回相談 出雲市役所	18日(木)	9:00~15:00
【問】交通事故相談所 ☎0852-22-5102		
難病サロン「ひまわり」	19日(金)	13:00~15:00
【問】雲南保健所 ☎42-9638		

【問】長寿障がい福祉課 ☎40-1042

献血 【問】市民環境生活課 ☎40-1031		
皆様のご協力をよろしくお願いいたします。		
アスパル(みとやっこまつり会場)	28日(日)	9:30~11:30 13:00~15:30

◆雲南市障がい者支援活動			
精神の障がいのある方の 家族交流会	飯南町琴引ビレッジ山荘 (三刀屋町から送迎あり)	13日(土)	10:00~15:00
【問】地域活動支援センター パレット ☎45-0020			

※内容、場所、日時の順に記載。市外局番は記載のないものはいずれも0854。

『宝くじ文化公演』 熱帯JAZZ楽団コンサート


10月7日(日) 17:30開場 18:00開演
木次経済文化会館チェリヴァホール

入場料 一般 2,000円(当日2,500円)
高校生以下 1,000円(当日1,500円) ※全席指定

- ・宝くじの助成により、特別料金となっております。
- ・未就学児の同伴・入場はご遠慮ください。
- ・無料託児サービス有(要予約)

主催: 雲南市・雲南市教育委員会・島根県・(財)自治総合センター

【問】チェリヴァホール ☎0854-42-1155



日本のラテン音楽シーンをリードしたパーカッショニスト、カルロス菅野率いる「熱帯JAZZ楽団」が雲南にやってくる!
訪れた観客のハートを熱くさせる日本屈指の実力派ミュージシャン17人のメンバーが、「音楽はエンターテイメントだ!」をコンセプトに、ラテンの名曲からジャズ、オリジナルまで個性溢れるパワフルサウンドをお届けします。

雲南市総合社会福祉大会・ 地域福祉活動実践報告会

10月10日(水) 13:30~16:30

チェリヴァホール

■式典

長寿者表彰、功労者表彰など

■地域福祉活動実践報告会

テーマ 『小地域福祉活動を通して築く、
地域の絆づくり ~その3~』

コーディネーター：島根大学准教授 かわみつひろ 加川充浩さん

発表者：

- いきいきサロン活動 飯石地区福祉委員会 (三刀屋町)
- 有償助け合い活動 けあきの会 (大東町)
- 音訊ボランティア活動 ひばりの会 (加茂町)

【問】健康福祉総務課 ☎0854-40-1041

第8回 日本たまごかけごはん シンポジウム

10月28日(日) 10:00~16:00

吉田総合センター周辺

テーマ めざせ！日本一のたまごかけごはん

「たまごかけごはん自慢」の出店者が、それぞれのこだわりをもつ「たまごかけごはん」を販売。ご来場の皆様の投票によって、優勝を競う「TKGチャンピオンシップ」を開催！

※隣接会場にて「第8回ななかまどフェスタ」開催！

【問】第8回 日本たまごかけごはん
シンポジウム実行委員会

☎0854-74-0500

うんなん 幸 あり 月

【問】政策推進課 ☎40-1011

銅鐸が出土した10月14日から1ヵ月を「うんなん幸あり月」と命名し、期間中の雲南ならではのイベントを一体的に情報発信することにしました。食や自然や歴史や人の幸に恵まれた雲南の秋を市内外多くの皆様にお越しいただき、楽しんでもらいたいと考えています。

自然を楽しむ企画いっぱい

自然

●さくらおろち湖まつり

- ・10/21(日)/さくらおろち湖ポート競技施設
- ※ポート、シーカヤック、馬とのふれあい…

雲南市の誇る歴史資源

歴史

●神在月の夕べ

- ・10/14(日)/加茂岩倉遺跡

●近代だたら操業

- ・10/31(水)~11/4(日)/
吉田町和鋼生産研究開発施設

収穫の秋を美味しく楽しもう

食

●山王寺棚田まつり

- ・10/21(日)/山王寺棚田展望広場

●日本たまごかけごはんシンポジウム

- ・10/28(日)/吉田総合センター周辺

学びの秋のスペシャル企画

人

●うんなん幸あり月フォーラム

早寝早起き朝ごはんフォーラム、神さま会議、うんなんナチュラルベジまーとなど

- ・10/20(土)~21(日)/三刀屋中学校

※上記以外にも催しがあります。

●市報うんなん No. 95 2012年 10月発行

発行・編集／雲南市役所 政策企画部 情報政策課

〒699-1392 雲南市木次町木次1013-1 ☎0854-40-1015 FAX 0854-40-1019

☐unnan-city@city.unnan.shimane.jp

市報うんなんに対するご意見、ご感想をお寄せください。

👤 人口・42,279人 (-53)

♂ 男性・20,238人 (-28)

♀ 女性・22,041人 (-25)

🏠 世帯数・13,803世帯 (1)

平成24年9月1日現在 (先月比)